

公益社団法人 中部小型船安全協会
令和3年度事業報告書

自：令和 3年 4月 1日
至：令和 4年 3月31日

I 海上安全事業

(1) 海上安全講習会

小型船舶の海難防止と運航マナーの向上を図るため、会員、安全推進マリナー、プレジャーボート等小型船舶のオーナーや運航者に対し、第四管区海上保安本部及び同本部管内の海上保安部署の協力と他関係機関からも講師の派遣を受け、海上安全講習会を開催しているが、令和3年度においても新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「密閉」「密集」「密接」を避けることができないため、多くを中止とした。

一方、条件をクリアできる屋外での講習会について実施するとともに、第四管区海上保安本部交通部安全対策課が計画をした不特定多数の人達にライフジャケット着用の有効性について周知啓発する事業「ライフジャケット着用体験会」にあたり、会員でもある海上安全指導員と、海上安全指導員所有の安全パトロール艇が参加協力した。

① 海上安全講習会受講済ステッカーの配布（年度別カラー）

② 講習事項

1. 管内での海難発生状況について
2. 水上オートバイの事故について
3. 救命胴衣の着用義務について
4. 救命胴衣の取り扱い
5. 落水救助講習
6. 海難防止のための無線設備
 - ・AIS、国際VHF及びPLBの概要
 - ・免許手続きに関する説明
7. ライフジャケットデモンストレーション、レスキュー

③ 開催地区・実施場所及び参加人員等

	開催地区（団体）	出席者数	開催日
1	中部基地地区〔第四管区海上保安本部〕 常滑市セントレアふ頭 ライフジャケット着用体験会（報道関係者向け）	11名	7月 3日実施
2	名古屋地区〔第四管区海上保安本部〕 愛知県南知多町内海海水浴場千鳥ヶ浜 ライフジャケット着用体験会（内海海水浴場来場者の幼児及び児童とその保護者）	13名	7月10日実施
3	名古屋地区〔第四管区海上保安本部〕 名古屋市港区、名古屋海上保安部船艇基地 ライフジャケット着用体験会（釣りインストラクター及び報道関係者）	23名	8月 1日実施
4	名古屋地区〔安全推進マリナー〕 伊勢湾陸運株式会社 飛島マリン（職員）	6名	11月19日実施
5	三河地区〔安全推進マリナー〕 株式会社ラグナマリナー（職員）	36名	11月30日実施

6	三河地区 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー (大学生)	35名	12月 5日実施
---	--------------------------------	-----	----------

(2) 海上安全指導員連絡調整会議及び研修

海上安全指導員の指導事項を統一するため、保安部署等において例年4～5月に開催しているが、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点及び同ウイルスに対するワクチンの普及等を鑑み、第四管区海上保安本部と協議の上、衣浦地区以外は開催が中止となり、会議の開催に替えて指導事項等の関係資料を各指導員に送付した。

① 配布資料

1. 海上安全指導員の重点指導事項について
2. 海上安全指導員活動に伴う各種手続きについて
3. 第四管区海上保安本部管内（愛知県・三重県）過去10年間の海難発生状況
4. 第四管区海上保安本部管内（愛知県・三重県）令和2年小型船舶の海難発生状況
5. 海の安全情報
6. 小型船舶の安全のために
7. 安全活動実績報告書
8. 「海上安全指導員」に係る中部小型船安全協会会長の推薦条件・取消について

② 令和3年度重点事項

1. 運航不能（機関故障）への指導内容
2. 衝突・乗揚事故防止への指導内容
3. 水上オートバイ・ミニボートの指導内容
4. 救命胴衣の常時着用
5. 連絡手段の確保
6. 救助体制の確保

③ 海上安全指導員活動地区及び在籍数

	活動地区	在籍数
1	名古屋地区 [名古屋市]	28名
2	三河地区 [豊橋市]	19名
3	衣浦地区 [半田市]	9名
4	四日市地区 [四日市市]	13名
5	尾鷲地区 [尾鷲市]	2名
6	鳥羽地区 [鳥羽市]	22名
7	中部空港海上保安航空基地地区 [常滑市]	4名
合計		97名

④ 開催地区及び参加人員等

	開催地区	出席者数	開催日
1	衣浦地区 [半田市]	(総数 9名) 6名	4月26日実施
合計		6名	

(3) 海上安全指導員による安全パトロール・現場指導及び海上保安官との合同パトロール

安全パトロールについては、新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行い、小型船舶の海難防止及びマリンレジャーのマナーアップのため、「小型船舶の船長の遵守事項」「自

己救命策3つの基本」「自船の安全確保3ヶ条」等について啓発を図るとともに、乗船者のライフジャケットの着用義務化について重点的に周知し、常時着用の指導を行った。また、海上保安庁が提供する「海の安全情報（スマートフォンにより容易に入手可能）」の積極的な利用を呼びかけた。

海上安全指導員と海上保安官が連携した合同パトロールについては、令和3年度においても新型コロナウイルス感染拡大の影響により、尾鷲地区と衣浦地区の2カ所での実施となり、海上安全指導員と海上保安官が安全パトロール艇に分乗し、プレジャーボートとの十分な距離を置き、拡声器によって令和3年度重点事項を主体とした指導を行った。海上保安官と連携して合同パトロールを行うことにより、海上安全指導員の安全指導の技術向上にも資することができた。

現場指導については、マリーナ、小型船の係留場所において基本である法定備品の完備、船体・機関の点検、バッテリー及び燃料の点検など発航前検査の励行について啓発を行った。

① 合同パトロール開催場所等（安全パトロール艇4隻・海上安全指導員7名参加）

	開催地区	実施日	実施海域等
1	尾鷲地区	4月28日実施	尾鷲港～尾鷲湾口～引本港周辺海域 監視取締艇「あくえりあす」 海上安全指導員 1名 安全パトロール艇 1隻
2	衣浦地区	10月24日実施	衣浦港周辺海域 巡視艇きぬかぜ、 付属艇「きぬかぜM-1」 海上安全指導員 6名 安全パトロール艇 3隻

② 安全指導の際に配付する安全啓発グッズ

新型コロナウイルス感染予防対策のため、パンフレットの配布等は控え、海上安全指導員へ「ハザードマップ」「マリンコンパス説明書」等を安全意識の啓発を目的として手渡した。

(4) 海上安全指導員現場指導検討会及び研修

第四管区海上保安本部管内の海難発生状況、海上安全指導員が行った活動状況と現場指導の実施結果、活動上の課題等に関する改善事項等について検討を行い、令和3年12月末までの小型船舶の海難事例と防止対策等、来期の現場指導に向けた研修を実施した。今年度は巡視艇職員も参加し、海上における活動についての意見交換も行われるとともに、名古屋・中部基地地区においては東海総合通信局職員による「簡易AISに関する講習」が実施された。

また、令和2年度12月に行われた第四管区海上保安本部交通部安全対策課作成の「海上安全指導員の活動に関するアンケート」結果及び海上安全指導員へのお祝い、各海上保安部署作成の資料、安全啓発活動の一環として協会作成のカレンダー付ポスターを配布した。

① 海上安全指導員活動地区及び在籍数

	活動地区	在籍数
1	名古屋地区 [名古屋市]	28名
2	三河地区 [豊橋市]	19名
3	衣浦地区 [半田市]	10名
4	四日市地区 [四日市市]	13名
5	尾鷲地区 [尾鷲市]	2名
6	鳥羽地区 [鳥羽市]	22名
7	中部空港海上保安航空基地地区 [常滑市]	4名
合計		98名

② 開催地区及び参加人員等

	開催地区	出席者数	開催日
1	三河地区 [豊橋市]	(総数19名) 9名	12月14日実施
2	衣浦地区 [半田市]	(総数10名) 9名	12月15日実施
3	四日市地区 [四日市市]	(総数13名) 10名	12月16日実施
4	鳥羽地区 [鳥羽市]	(総数22名) 4名	12月17日実施
5	名古屋地区 [名古屋市] 中部空港海上保安航空基地地区 [常滑市]	(総数32名) 10名	12月20日実施
合計		(総数96名) 42名	

③ 上記配布資料以外（各海上保安部署によって異なる）

1. 安全啓発活動チラシ
2. ウォーターセーフティーガイド
3. ミニボート安全ハンドブック
4. 令和4年度安全パトロール・現場指導実施計画表（案）

(5) 広報活動

小型船舶の安全運航に関する事項、協会の活動状況、関係官庁及び協会の周知事項、海上安全に係る最新の情報等の掲載など、安全思想の普及のための情報等を掲載した広報誌「マリーン・エンゼル」を発行し、会員のほか、小型船舶の運航者、オーナー、マリナー、関係官庁、その他関係者に広く配布した。

また、カレンダー付ポスターの作成、協会のホームページ（インターネットで公開中）を適時更新した。

① 広報誌の発行

『マリーン・エンゼル108号』 令和3年10月発行

『マリーン・エンゼル109号』 令和4年 2月発行

・作製数=2000部（発刊回数2回の合計部数）

② カレンダー付ポスター作成

「海難ゼロへの願い」をキャッチフレーズとし、特色のある地域の灯台と協会イメージキャラクター“とおるくん”を加えたデザインで、広く一般に「小型船舶の海難防止」を訴えると共に協会を広報する目的で、カレンダー付ポスターを九州北部小型

船安全協会と共同作成し、関係機関へも配付した。

・作成数＝300枚

③ ホームページウェブサイト更新

インターネットで公開中のホームページについて、協会の動き、近況、海上安全に係る最新情報・海上工事等のお知らせ、豆知識等を掲載し、広く海難防止を呼びかけるとともに最新情報の提供に努めた。

II 普及発展事業

(1) 出艇式・海上パレード

「海の事故ゼロキャンペーン」の一環として海上安全指導員の士気の高揚、一般市民に海上安全指導員の活動を理解していただく目的で「豊橋みなとフェスティバル」、「四日市みなとまつり」のイベントに参加し、地域と密着した安全啓発活動を行っているが、令和3年度においてもコロナウイルス感染拡大防止のため、主催者である自治体がイベントを中止したことから、本活動は実施できなかった。

(2) 海洋安全教室

愛知県・三重県にある安全推進マリーナにおいて、海に親しむ機会を提供することで、楽しく学びながら海上安全思想の啓蒙を図っているが、老若男女多数の方が集まる事業活動でもあるため、コロナウイルス感染リスクがあることを勘案し、イベントが中止されたことから、本活動は実施できなかった。

III 災害対策活動（災害支援対策訓練）

愛知県・三重県の自治体を実施する防災訓練には、小型船舶の特性（浅喫水・機動性）を活かした緊急支援物資等の海上輸送及び救援体制の整備を図るとともに、関係機関及び市町との連携を図ることを目的として参加している

今年度は、愛知県において中部国際空港で行われた消火救難・救急医療活動総合訓練と愛知県西尾市で行われた津波・地震防災訓練に参加をしたが、三重県では参加条件が整わなかったため参加できなかった。

① 「中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練」

訓練場所 愛知県常滑市セントレア、中部国際空港セントレアふ頭及びその周辺

訓練日 令和3年10月17日

訓練内容 滑走路手前の進入灯付近での航空機墜落事故が発生したとの想定に基づき、海上安全指導員所有の安全パトロール艇により、常滑警察署・名古屋市消防局等関係機関と連携を図り、救命いかだの要救助者2名を救助し、名古屋市消防局消防艇に引き渡した。

参加者等 海上安全指導員3名、安全パトロール艇1隻

② 「令和3年度愛知県・西尾市津波・地震防災訓練（西尾市総合防災訓練）」

訓練場所 愛知県西尾市佐久島西港渡船場及び前面海域

訓練日 令和3年11月7日

訓練内容 南海トラフ地震等の大規模地震及びそれに伴う津波の襲来によって、甚大な被害が発生したとの想定に基づき、海上安全指導員所有の安全パトロール艇と、巡視艇きぬかぜ、愛知県水難救済会所属救難艇と連携して、佐久島住民に対する緊急物資輸送訓練を行った。

参加者等 海上安全指導員2名、安全パトロール艇1隻

③ 「紀伊半島大水害10年防災訓練」・・・不参加

訓練場所 熊野市

訓練日 令和3年11月14日

IV 水上オートバイ安全講習の委託事業

第四管区海上保安本部交通部安全対策課から海上保安官に対する水上オートバイ安全講習（水上オートバイの基礎構造、特性等に関する教育・指導）を行うことにより、海上保安官の海難防止指導能力の向上を図ることを目的とした安全講習を請負った。

- ① 座学 令和3年10月25日
 - ・名古屋港湾合同庁舎会議室において、水上オートバイの基礎構造、特性、海難防止指導時の留意事項、昨今の動静等に関し、講習を実施した。
(当日、受講できなかった海上保安官に対しては動画による展開を実施した。)
- ② 実技講習 令和3年10月29日
 - ・名古屋港内、伊勢湾陸運株式会社飛島マリンにおいて、発航前点検及び乗船体験講習を実施した。
- ③ 安全講習実施結果
 - ・本安全講習を実施したことにより、受講した海上保安官は、水上オートバイの基礎構造、特性、発航前点検、操船等について習得することができた。
安全講習実施後、第四管区海上保安本部長に「業務完了報告書」を提出した。

V 諸会議の開催

(1) 令和3年度第1回定時理事会（書面表決 令和3年5月11日）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一堂に会しての定時理事会をやむなく書面決議に変更した。

- ① 理事現在数6名 書面表決理事数6名
- ② 議案
 - 第1号議案 令和2年度事業報告・収支決算報告について
 - 第2号議案 事務局長の任免について
- ③ 報告事項
 - 令和3年度事業計画・収支予算について
 - その他

(2) 令和3年度定時総会（令和3年6月22日）

- ① 出席者（正会員数230名）
出席会員7名 委任状提出会員48名 書面表決会員103名 計158名
- ② 議案
 - 第1号議案 令和2年度事業報告・収支決算報告について
 - 第2号議案 理事辞任による選任について
- ③ 報告事項
 - 理事会承認事項
 - 令和3年度事業計画・収支予算について
 - その他

(3) 令和3年度第1回臨時理事会（令和3年6月22日）

- ① 理事現在数7名 理事出席5名 出席監事1名
- ② 議案
 - 第1号議案 専務理事（業務執行理事）の選定

(4) 令和3年度第3回定時理事会（書面表決 令和3年10月21日）

- ① 理事現在数7名 書面表決理事数7名
- ② 承認事項
 - 第1号議案 規則の改正について
 - 第2号議案 会員の承認について
 - 第3号議案 愛知県最低賃金改定による事務局臨時職員の時給変更について
 - 第4号議案 その他
- ③ 報告事項
 - 令和3年度上半期事業進捗状況の件
 - 「事業進行報告書」
 - その他

(5) 令和3年度第3回定時理事会（書面表決 令和4年3月18日）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一堂に会しての定時理事会をやむなく書面決議に変更した。

- ① 理事現在数7名 出席理事7名 出席監事2名
- ② 議案
 - 第1号議案 令和4年度事業計画・収支予算（案）について
 - 第2号議案 会員入会の報告と承認について
 - 第3号議案 令和4年度定時理事会・定時総会の開催日程（案）について
- ③ 報告事項
 - イ. その他